

CAPスペシャリスト研修

子どもの貧困とは何か

—CAPとしての取組を考える

子どもの貧困の問題は、確実に学校や児童養護施設、母子生活支援施設で会う子どもたちに関わる問題です。学校でその対応に苦慮されている先生とも出会います。CAPとして「子どもの貧困」の問題を、目の前にいる子どもたちのなかにも問題を抱えている子どもがいるかもしれないという視点を持ち、教職員と共にその課題を考えるための知識を持ち、言語化できることが必要です。CAPスペシャリストとしてご一緒に考えていきましょう。



2015年 5月31日 (日)

9:30~16:30

(受付9:15~)

会場 西宮市市民会館 中会議室 301

- 参加費 CAPセンター・JAPAN 活動会員 3,000円 (税込)
非会員 (CAPスペシャリスト) 5,000円 (税込)
- 定員 70人

<<講座内容>>

- ①子どもの貧困とは何かということ、現状を知る。(子どもに何が起きるのか。子どもへの影響。)
- ②子どもの貧困において学校は何ができるかを知る。(学校という場での支援)
- ③子どもの貧困をテーマに教職員ワークショップを組み立てる。

会場案内

西宮市市民会館 (アミティホール)
〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町 10-11

- ・阪神西宮駅「市役所口」改札北へすぐ
JR西宮駅から西徒歩約10分

お申し込みについては、裏面をご覧ください



講師紹介

村井 琢哉さん NPO 法人山科醍醐こどものひろば 理事長

2014年4月放送のNHKのEテレ、ハートネットTVで放映された『子どもクライシス』の第3回「ある地域の挑戦」にご出演、各地での講演活動などで活躍されています。



※NPO 法人山科醍醐こどものひろば

1999年から「山科醍醐こどものひろば」として、地域に住む全てのこどもたちが豊かに育つ社会環境や文化環境を充実させ、こどもたちの伸びやかな育ちに寄与できる団体を目指し活動し、現在前身から35年目を迎える。3つの課題意識を持ち、子どもの貧困問題に積極的に取り組んでいる。

1. 社会的・地域的に、子どもたちのよりよい健やかな成長の一助となるため。
2. この地域には、決して少なくない子どもの貧困家庭があるという現実。
3. 子どもを中心にいたよりよいまちづくり・地域づくりのお手伝い

お申し込み

下記の申込書にご記入の上、CAP センター・JAPAN まで FAX、またはメールでのお申し込みの場合は下記の項目を入力し、お申し込みください。

お申し込みは個人でお願いします。センターから参加確定の連絡後、1週間以内に参加費をお振り込みください（複数人数分お振り込みいただいて結構です）。

ご不明な点などがありましたら、センター事務局までお問い合わせください。

TEL:0798-57-4121 / FAX:0798-57-4122 / E-mail:info@cap-j.net

- * 定員に達した時点で、申し込みを締め切ります。
- * 今回、2015年度活動会員に新たに入会された場合、この研修の受講費は3,000円となります。この機会に活動会員への入会をぜひご検討ください。
- * 受講費を振り込まれた後で5日前までにキャンセルされた場合、手数料（1,000円）をいただいた上で返金させていただきます。

CAP スペシャリスト研修参加申込書

年 月 日

お名前

グループ名

連絡先 TEL

FAX/E-mail

* 2015年度CAPセンター・JAPAN活動会員ですか？ はい ・ いいえ

* 今回、2015年度CAPセンター・JAPAN活動会員に入会されますか？ はい ・ いいえ

受講費・活動会費の該当金額を○で囲み、振込み金額をご記入ください。

5月31日(日) : 子どもの貧困とは何か -CAPとしての取組を考える

●受講費 3,000円(活動会員) / 5,000円(非会員)

●2015年度活動会費 3,000円

金額合計 :

円